令和４年８月５日

地方独立行政法人市立吹田市民病院会計監査業務公募型プロポーザル
質問回答書

質問項目１	（様式５）２の記載方法について

様式５の２_病床数 400 床以上の国公立病院等における会計監査業務実績について、以下の点を教えていただけますでしょうか。

① 国立病院機構は、400 床以上の全ての病院名を記載する必要がありますでしょうか。前回は、国立病院機構は１行として 400 床以上の病院数を記載した上で、病床数は 400 床以上と記載するよう、ご指示をいただきました。

② 地域医療機能推進機構や国立がん研究センター等の独立行政法人が運営する病院については記載対象となりますでしょうか。前回は記載対象とのご指示をいただきました。

③ 法第 35 条の規定に基づかない会計監査（任意監査）を実施している地方独立行政法人については、こちらの記載対象となりますでしょうか。

回答

① 国立病院機構など、複数の病院を持つ法人の会計監査業務実績については、「国公立病院等名称」の欄に、法人名と当該法人に属する 400 床以上の全ての病院名を記載してください。ただし、病院数が多く、全ての病院名を記載することが困難な場合は、主要な病院名を記載し、病院名の後に、その他の同法人に属する 400 床以上の病院数を記載してください。

例）独立行政法人国立病院機構　Ａ病院
Ｂ病院
Ｃ病院
Ｄ病院　他 50 病院

② 記載対象となります。

③ 記載対象となります。

質問項目２	（様式５）３の記載方法について

様式５の３は、「１及び２を除く、病院の会計監査業務実績」であることから、国公立病院等で 400 床以下であれば３の記載対象となり、医療法人等については 400 床以上か否かにかかわらず記載対象となりますでしょうか。

回答

お見込みのとおりです。

質問項目３	（様式６）２、（様式７）の記載方法について
「（様式６）２　主な実績」「（様式７）」について、病院名を記載することとされています。国立病院機構や地域医療機能推進機構は多数の病院がありますが、全病院名を記載する必要がありますでしょうか。	
回答	
国立病院機構及び地域医療機能推進機構については、「病院名」に法人名（「独立行政法人国立病院機構」、「独立行政法人地域医療機能推進機構」）と当該法人に属する全ての病院名を記載してください。ただし、病院数が多く、全ての病院名を記載することが困難な場合は、主要な病院名を記載し、病院名の後に、その他の同法人に属する病院数を記載してください。質問項目１の回答を参照してください。	
質問項目４	（様式７）の記載方法について
様式７で記載する経歴について、病院に関する経歴は会計監査に関する実績が記載対象となりますでしょうか。	
回答	
会計監査に限らず、広く監査等に関する実績が記載対象となります。	
質問項目５	期末残高監査のスケジュール
通常期の期末残高の会計監査及び監査報告書日までのスケジュールをお教えください（会計監査の開始日から現場終了日までの期間、監査報告書日など）。	
回答	
以下のスケジュールを想定しています。 期末残高の会計監査：６月初旬から中旬、監査報告書日：６月中旬	
質問項目６	財務諸表等の提出時期と監査スケジュールについて
①　令和３年度監査契約書に記載のある「財務諸表等の提出時期」をお教えください。 ②　令和３年度会計監査にあたり実際会計監査人に財務諸表等を提出された具体的な日付をお教えください。 ③　令和３年度会計監査の期末監査の初日をお教えください。	
回答	
①　令和４年６月 10 日 ②　令和４年６月８日 ③　令和４年６月１日	

質問項目７	監査所要日数について

① 令和元年度、令和２年度、令和３年度監査契約書に記載のある「監査見積時間数」をお教えください。

② 令和元年度、令和２年度、令和３年度の各年度の期末監査後、監事に対して実施された監査の方法の概要および結果に関する説明において報告された会計監査の実績時間数をお教えください。

回答

① 監査見積時間数は把握していませんが、監査見積日数は、各年度 87 日です。

② 監査実績時間数は把握していませんが、監査実績日数は、以下の通りです。
令和元年度：93 日、令和２年度：89 日、令和３年度：91 日

質問項目８	理事者確認書について

① 会計監査業務提案書等を作成するにあたり、令和３年度の会計監査に関して会計監査人に提出された理事者確認書（写）を閲覧することが可能でしょうか。閲覧可能でしたら、ご提示ください。

② 不可でしたら、未修正の虚偽表示の有無、有ればその内容についてお教えください。

回答

① 機密事項のため開示できません。

② 未修正の虚偽表示はありません。

質問項目９	監事に対して実施された監査の方法の概要および結果に関する説明について

① 会計監査業務提案書等を作成するにあたり、令和３年度の会計監査に関して会計監査人から提出された「監査の方法の概要および結果に関する説明」の資料を閲覧することが可能でしょうか。閲覧可能でしたら、ご提示ください。

② 不可でしたら、未修正の虚偽表示の有無、有ればその内容、監査重点項目、特別な検討を必要とするリスクの内容、特別な検討を必要とするリスクの内容以外の重要な虚偽表示リスクの内容についてお教えください。

回答

① 機密事項のため開示できません。

② 未修正の虚偽表示はありません。

質問項目 10	経理業務、経理体制について

① 経理業務に従事する職員数、各人の地方独立行政法人会計の経理関与年数をお教えください。
② 経理体制におけるチェック体制についてお教えください。
③ 月次決算、四半期決算、中間決算の実施の有無についてお教えください。
④ 顧問税理士、顧問会計士等税務又は会計の専門家の関与（業務委託）の有無をお教えください。もし有る場合にはその関与（業務委託）の内容をお教えください。

回答

① 経理業務に従事する職員数：２名
各人の経理関与年数：３年、２年
② 経理業務については最終決裁を参事が行います。
③ 月次決算、四半期決算、中間決算を実施しています。
④ 税務又は会計の専門家の関与はありません。

質問項目 11	会計システム等について

① 使用している会計システム及び固定資産管理システムの名称をお教えください。
② 会計システムと連携が図られているシステムがあればその内容をお教えください。

回答

① 財務会計システム、固定資産管理システム（ベンダ：株式会社日本経営情報システム）
② 医事会計システム、人事給与システムと連携しています。